

科目名		単位数		対象年次	履修	開講回数	必要 面接時数	添削 指導回数
論理国語		前期	2	3年次	選択	12	3	6
		後期	2			12	3	6
使用教科書		東京書籍 701 新編論理国語						
科目の概要		評論などの文章を読み、著者の主張やその根拠・文章構成の意図を的確に読み取る力を高める学習をします。また、読解した内容を自身の立場に当てはめて考え、自らの言葉で述べる活動も含めます。						
年間 学 習 計 画	学習内容		主な学習のポイント			面接指導	添削課題	
	・対話とは何か ・世界をつくり替えるために (P8～P24)		○評論を読んで、表現の特徴に注意して筆者の考えを読み取ろう。 ○学ぶことの意味について、筆者の主張を読み取り、自分に引き寄せて考えよう。			前期 1・2	No.1	
	・少女たちの「ひろしま」 ・「ふしぎ」ということ (P26～P54)		○文章の構成や内容を的確に捉え、論じられている事柄について考えよう。 ○戦時下の悲劇に思いを巡らし、時代や社会について考える態度を養おう。 ○「ふしぎ」ということについて考えを深めよう。			前期 3・4	No.2	
	・学ぶことと人間の知恵 ・ラップトップ抱えた「石器人」 (P56～P74)		○人間と知性を巡る複数の評論を読んで、自分の考えを深めよう。 ○人間の思考や学ぶことの意義について理解を深めよう。 ○事実と主張の関係に注意して人間の脳の働きについて考えよう。			前期 5・6	No.3	
	・思考の肺活量 ・安心について (P76～P100)		○表現に注意して評論を読み提示された問題を的確に把握しよう。 ○比喩表現に注意して思考のあるべき姿について理解を深めよう。 ○筆者の考えを理解し、安心というものの本質について考えよう。			前期 7・8	No.4	
	・弱肉強食は自然の摂理か ・複数の「わたし」 (P102～122)		○学問的な見地から書かれた評論を読んでものの見方を広げよう。 ○筆者の提示している問いや根拠に注意して読みの確に捉えよう。 ○文章に示された考え方を手がかりに、わたしの捉え方について理解を深めよう。			前期 9・10	No.5	
	・はじめに「言葉」がある ・楽に働くこと、楽しく働く こと (P124～P166)		○働く人の文章を読んで、働くことについて考えを深めよう。 ○筆者の経験を手がかり、働くことと言葉の関わりについて考えよう。 ○楽しく働くとはどういうことかについての筆者の考え方を理解しよう。			前期 11・12	No.6	
	・最初のペンギン ・豊かさとは生物多様性 (P168～P184)		○論理展開に注意して読み、扱われている問題を的確に捉えよう。 ○筆者の考えを手がかりにして、自分の生き方について考えよう。 ○展開に注意して、生物多様性の重要性と課題について理解を深めよう。			後期 1・2	No.7	
	・物語の外から ・カフェの开店準備 (P186～P208)		○体験に基づく文章を読み表現に注意して筆者の考えを捉えよう。 ○二人の語り部の姿から語るということの本質について考えを深めよう。 ○日々の光景から広がる筆者の思考を手がかりに日常を見つめ直そう。			後期 3・4	No.8	
	・鏡としてのアンドロイド ・ロボットが隣人になるとき (P210～P230)		○科学や哲学の見地から書かれた評論を読んで、考えを深めよう。 ○アンドロイドの研究を踏まえた評論から人間に対する筆者の考えを捉えよう。 ○哲学的思考に沿って書かれた評論から人間の意志や自由について理解を深めよう。			後期 5・6	No.9	
	・言葉は「物の名前」ではない ・科学的「発見」とは (P232～P260)		○評論を読んで論じられている物事への認識を深めよう。 ○言語と認識の関係について評論を読み、言葉の働きについて考えよう。 ○本文中の二つの課題を読み、科学的視点の持ち方と意義を理解しよう。			後期 7・8	No.10	
	・知識における作者性と構造的性 ・もう一つの知性 (P262～P280)		○対比に注意して評論を読み、筆者の主張を的確に捉えよう。 ○インターネットと本を比較しながら書かれた評論を読み理解を深めよう。 ○科学的思考とは異なる思考の在り方を理解し必要な態度について考えよう。			後期 9・10	No.11	
	・ホンモノのおカネの作り方 ・未来のありか (P282～P301)		○具体例と抽象的な説明に着目して、評論の内容を的確に読み取ろう。 ○二つの例の対比に注意して論旨をたどり、理解を深めよう。 ○小見出しを参考にして、未来とは何かについて考えよう。			後期 11・12	No.12	
評価 方法	・面接指導（スクーリング）への取り組み(意欲、興味、関心、理解度など) ・添削課題（レポート） ・試験（テスト）							
単位 修得	・面接指導（スクーリング）は、前期・後期各3時間以上出席してください。 ・添削課題（レポート）を前期・後期各6回提出してください。 ・3年次で4単位修得します。							